

平成二十年一月十八日受領
答弁第三九一号

内閣衆質一六八第三九一号

平成二十年一月十八日

内閣総理大臣 福田 康夫

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出社団法人日米平和・文化交流協会による福岡県苅田港の毒ガス弾処理事業の調査業務受注への旧防衛庁の関与に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出社団法人日米平和・文化交流協会による福岡県苅田港の毒ガス弾処理事業の調査業務受注への旧防衛庁の関与に関する質問に対する答弁書

一から四までについて

お尋ねのような「事実」については、防衛省において当時の担当者からの聴取等を行ったところ、本年一月十五日現在、確認されていない。

なお、防衛庁（当時）において、「苅田港等老朽化化学兵器に関する調査等委託」の入札に先立ち、仕様書の作成等の参考とするため、社団法人日米文化振興会（現在は、社団法人日米平和・文化交流協会）から、財団法人日本国際問題研究所及び独立行政法人産業技術総合研究所と同様に、調査の実施可能性等について情報収集を行ったところである。